



チマキづくりで世代間交流

七月十四日、旧別所小学校講堂で、第六回目となる世代間交流イベントが開かれました。
猛暑の中での開催でしたが、地元の方々約三十名、そして左京社会福祉協議会と学生ボランティア約十名とたくさんの方が集まり、恒例となったチマキ

づくりで盛り上がりました。

一昨年の七月に私が赴任してきて最初の仕事となった思い出深いイベントで、私のチマキづくりも三回目。ようやく餅をこねる手つきも認めて頂いたようで「小林さんもだいぶ上手くなってきたなあ」と褒めていただきました。

チマキザサ再生プロジェクトを通してササの継承に関わらせて頂いていますが、こうした味の継承も大事なことだと思います。



↑さまざまな年代の皆さんで交流

↓チマキ作りもみんなで！



→今年もおいしいチマキが出来ました

台風の迫る中、田舎暮らしフェア盛況

七月二十八日、大阪天満橋で「おいでや 田舎暮らしフェア」が開催され、かがやき隊として移住相談コーナーを開設してきました。

当日は台風の影響もあり去年と比べて随分と客足が減ってしまったようですが、それでも二千人以上の田舎暮らしに興味のある方が訪れ、全国の移住相談窓口で相談されていました。

京都市北部山間ブースを目指しておいでいただいた方は、悪天候の中、少数ではありましたが、熱心に相談をしていただきました。



↑家や生活の事を相談されました

↓京都市北部山間ブース



京都市田舎マルシェ

八月四日、京都リサーチパークにて「京都市田舎マルシェ」が開催されました。かがやき新聞十六号で出品物のご協力をお願いし、たくさんの方が集まったおかげでにぎやかなマルシェになりました。

ご協力いただき本当にありがとうございます。当日は暑い中、右京、左京、北区の北部山間地域

からの珍しい品物や美味しいお菓子、新鮮野菜などたくさんのお品を目当てに訪れたお客さんから「野菜が安くてうれしい」「次はどこでやるの?」という声もかけていただき、今後もこういった機会を設けたいと思いました。



↑興味深く買い物をするお客さん



八月は行事が盛りだくさん!

- ・八月十一日 広河原里山フェスティバル 夏尾花町バス停前
 - ・同日 交流の森夏まつり
 - ・八月十五日 花脊松上げ
 - ・八月二十三日 久多宮の町松上げ
 - ・八月二十四日 広河原松上げ
 - ・同日 久多花笠踊
 - ・八月二十五日 花背ワンダーランド(交流の森)
- 皆様のご来場をお待ちしております!



↓各地域のかがやき隊が集まって北部山間をPR



ひゅうろく

正常化バイアスという言葉をご存じでしょうか。滅多におきないような災害の時に平常心を保つため「まだ平気」、「自分は大丈夫」と思ってしまう心理状態のことを言います。そしてジワジワと迫る危険に鈍感になっていく内に、手遅れとなってしまいます。

特に最近の大雨では河川の氾濫や土砂崩れのニュースを聞きますが、他人事ではありません。

冷静でいる事も大事ですが、客観的な判断力を持ち、早めの避難を心掛けましょう。



京都市文化市民局地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊左京区担当

小林 駿

mail: kqcd131@city.kyoto.lg.jp

花脊出張所 tel: 746-0215



↑たくさんのお品々が並び、賑わいました。